



小金井市議会議員

小金井市

2017年10月23日

村山ひでき

市政レポート

ひとをつなぐ まちをつくる

菅直人（立憲民主党）が衆議院選挙に当選

小金井選挙区
3000票差

市民連合と超党派の市議会議員団が自民を制す



↑武蔵小金井駅南口では多くの聴衆が集まった



↑ある意味ドリームチーム！？市議会議員で右から片山薫（緑・市民自治）、水上洋志（共産）、村山ひでき、渡辺大三（情報公開）、鈴木成夫（民進）、森戸洋子（共産）。※敬称略

10月22日、第48回衆議院選挙が投開票され、東京都第18区選挙区（小金井市・武蔵野市・府中市）では菅直人さんが13回目の当選を果たしました。

今回の選挙は「草の根の市民運動」出身者である菅直人さんにとって「原点回帰」となる戦いとなり、野党の統一候補をつくるべく行動した「選挙で変えよう！こがねい市民連合」の多くの皆さんに支えられた12日間でした。

また、独自候補者の擁立を取り下げた共産党の英断もあり、政党・会派の壁を越えて13名もの超党派の市議会議員が菅直人さんを支援しました。

結果、府中市では3900票差で負けていましたが、武蔵野市で1946票差、小金井市で3000票差で上回り、わずか1046票差で逆転勝利となりました。

さらに、比例区において立憲民主党が自民党を押さえ、16854票を獲得し第一党と躍進しました。

全国的には自民、公明両党で定数の3分の2以上の議席を獲得したことで与党大勝となりましたが、小金井選挙区においては「安部政権NO！」と一矢報いた形となりました。今後の菅直人さん、立憲民主党の活動を引き続きご注目ください。

候補者名	所属	18区得票数	小金井得票数
菅直人	立憲民主党	96,713	24,126
土屋正忠	自民党	95,667	21,126
ときた敦	希望の党	45,081	9,906

平成29年度第3回定例会が閉会～決算5件を全て認定

10月5日（木）に小金井市議会の平成29年第3回定例会（9月議会）が閉会しました。9月25日（月）本会議において一般会計補正予算などの議案は採決していますので、今回の本会議では村山ひできが決算特別委員会の委員長を務めた平成28年度の決算の認定（5件）を行い、全て賛成多数で認定されました。

決算特別委員会とは、小金井市議会の場合、議長を除く23名の議員により構成され、今回は村山ひできが委員長に選出されていました。他市では、11月くらいに決算委員会を開催することが多いのですが、小金井市議会では議会から出された意見や要望を行政側が直ちに予算編成に活かせるように、9月定例議会と連続して行うことで開催時期を早めていることが特長です。決算特別委員会は、小金井市が行う全事業について幅広く審査を行うということで、会議時間が非常に長くなる傾向があり、深夜議会となることも多く、効率的な議事を行うべく平成27年から会議日程4日間で5日間に1日多く開催するようになりました。ちなみに5日間開催となった初めての平成27年の会議時間合計は40時間2分、平成28年は46時間30分、今年は37時間26分でした。

「建設環境委員会」「議会運営委員会」行政視察ご報告

衆議院選挙の真っ最中、村山ひできが委員長を務める建設環境委員会は、10月11日に岐阜県高山市にて「起業家支援等を目的とした空き店舗活用について」、12日に愛知県豊橋市にて「自転車活用推進計画について」ならびに「空き家対策事業について」をテーマに行政視察を行いました。

また、議会運営委員会のメンバーとしても、16日に大阪府八尾市、17日に三重県四日市市にて、様々な「議会改革について」貴重な話を話を聴くことができました。

議員の視察については他市で不正な事件もあったため誤解される市民の方も多いのですが、少なくとも小金井市の場合には非常に真面目に取り組んでいると断言できます。

先進市の事例を、実際に足を運んで自分の目で確認し、担当者から現場の生々しい話を聞くことは有意義ですし、学んだ点を小金井市政に反映すべく努めることは重要な議員活動であると村山ひできは考えています。



↑高山市の商店街にて空家を活用した店舗を見学



議会改革の先進市である四日市市の議場にて→



議会報告会2017を開催

衆議院選挙の投開票日、台風が直撃する中でしたが、10月22日(日)に小金井市議会は議会基本条例に基づき議会報告会を開催しました。村山ひできは6月から議会報告会の実行委員会メンバーとして実施に向けて打ち合わせを重ねてきました。あいにくの天気でしたが、ご来場いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

当日は、議長からの開会挨拶のあと、「そもそも市議会の役割とは何か」を議会運営委員会委員長から説明をしました。さらに、先日、終了した決算特別委員会の審査報告を決算特別委員長であった村山ひできより行いました。

続いて、庁舎・福祉会館特別委員長より、この間の委員会報告を行い、この決算と庁舎福祉会館についての各会派の見解が示されました。

休憩のあとは参加者と市議会議員が6テーブルに分かれてテーブルトーク。村山ひできも5番テーブルに参加し他会派の議員とともに市民の皆様からいただいた率直な疑問や貴重なご意見をいただきながら意見交換をしました。

いただいたご意見やご要望は、今後の市政に反映できるような仕組みを作って情報公開する予定ですので、ご期待ください。

村山ひできプロフィール

- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部 卒業
～衆議院議員(岩國哲人・城島正光)秘書
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013年 落選
～(株)ジェコム東京に入社し会社員として勤務
- 2016年 復帰を決意し(株)ジェコムを退職
- 2017年 再び小金井市議会へ
現在、建設環境委員会の委員長を務める

《主な地域活動》

- 小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
- 小金井薪能 理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長
- 小金井市トライアスロン連合 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 名勝 小金井桜の会 会員
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ 会員
- はけの自然を大切にする会 会員
- 東京小金井ロータリークラブ 会員

村山ひでき事務所

〒184-0004
 小金井市本町 6-13-17
 サンライズ武蔵小金井 702
 TEL 042-386-5543
 FAX 042-386-5560
 携帯 090-3428-2715

Eメール

hideki@murayama.tv

WEB サイト

<http://www.murayama.tv>

Twitter

@Murayama_Hideki

Facebook

<https://www.facebook.com/hideki.murayama.52>